



HOKKAIDO UNIVERSITY

Title	チラシ
Relation	産学官セミナー「地理空間情報が拓く未来Ⅲ：食と観光のGIS」(Business-Academia-Government Collaboration Seminar on Developments of Geo-Spatial Information). 2011年11月2日(水). 北海道大学学術交流会館 講堂.
Issue Date	2011-11-02
Doc URL	https://hdl.handle.net/2115/47895
Type	other
File Information	lyer.pdf



地理空間情報が拓く未来Ⅲ

主旨:2007年に地理空間情報活用推進基本法が公布され、2008年には地理空間情報活用推進基本計画が閣議決定されたことで、新しいデジタル地図として『地理空間情報』が日本全国で整えられつつある。現在は、これを『地理情報システム (GIS)』や『衛星測位』の技術とともに活用することで、新しい社会を築こうとする動きが活発になっている。そこで、本企画では、企業、大学、官庁における地理空間情報を用いた最先端の研究成果の活用を解説して、検討を行う。特に、北海道の代表的産業である農業や観光に関する地理空間情報の活用に関して、最新の動向を取り上げる。



2011年 サステナビリティ・ウィーク2011
11月2日(水) 13:00~17:00

場 所 北海道大学 学術交流会館 大講堂

対 象 学生、市民、自治体職員

【プログラム(案)】

- 13:00~13:05(5分) 開会挨拶 北海道大学大学院文学研究科 教授 橋本 雄一
- 13:05~13:55(50分) 基調講演「北海道の農業・観光と地域のサステナビリティ」
公益財団法人はまなす財団 常務理事 山崎 一彦
- 13:55~14:05(10分) 休憩
- 14:05~14:40(35分) 講演1「エネルギー効率から見た北海道農業」
北海道大学大学院文学研究科 准教授 仁平 尊明
- 14:40~15:15(35分) 講演2「地域から日本農業を考える」
札幌学院大学 准教授 佐々木 達
- 15:15~15:50(35分) 講演3「マーカー型AR技術を用いた観光情報システム
～小樽運河エリアを対象とした新たな取り組み～」
小樽商科大学社会情報学科 准教授 深田 秀実
- 15:50~16:25(35分) 講演4「地域情報サイト「あなた情報マガジンびも〜」の野望」
北海道大学大学院情報科学研究科 准教授 川村 秀憲
- 16:25~16:35(10分) まとめ 橋本 雄一

— 食と観光のGIS —